

中央会 8万社のチカラを結集して

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
 京都府中小企業団体中央会

newslines

2010/7

第55回通常総会を開催	1
新役員名簿	2
組合永年勤続優良職員表彰受賞者紹介	2
京のほんまもん No.11 京人形	3
会員団体活動紹介/伏見銘酒協同組合	3
再発見! 連携のチカラ No.38 京都府印刷工業組合	4
夏の交通事故防止府民運動	4
中央会News	5
特集 中小企業白書のポイント No.1	6~7
京都経済お天気	8
中小企業組合検定試験のご案内	8
新加入会員紹介	8

京都府中小企業団体中央会 第55回通常総会を開催

本会では、去る6月22日（火）、京都国際ホテルにおいて第55回通常総会を開催、山田啓二京都府知事をはじめ、行政・関係機関ご来賓、組合関係者等約300名が出席した。

総会では、平成21年度事業報告・収支決算承認、中小企業の振興に向けた平成22年度事業計画や収支予算など7議案が可決決定された。

平成22年度事業計画では、長引く不況の下で中小企業の経営体質の強化を図るとともに、新たな事業展開に向けた取組を促進するため、国や自治体の緊急対策への積極的な対応をはじめ、組合の活動や中小企業経営に対する支援強化、組合組織強化と業界別・地域別振興対策の推進、農商工連携の一層の取組強化及び地域資源活用とブランド対策の強化、社会的な重要課題となっている環境問題への取組を推進するため環境関連施策への積極的な対応、海外市場に関する情報提供を中心としたセミナー開催等、国際化への対応力強化に取り組むことを決定した。

役員選挙では、渡邊会長が再任されたほか、理事63名、監事5名が選出された。なお、同日の理事会にて副会長10名及び専務理事1名が選任された。

総会に先立ち講演会を開催、株式会社飯尾醸造 五代目見習いの飯尾彰浩氏を講師に招き、「『酢を造るといふ仕事』 一米ひと粒への想いを共有する取り組み」と題した講演を拝聴した。本年1月に北部地域会員を対象とした平成22年北部地域新年懇談会において、飯尾氏に講師を依頼、本部においてもぜひ同氏にとの渡邊会長の想いから今回の開催となった。

（本講演録は、本会機関紙「協同 平成22年2月号」に掲載。）



思いやり 人にもらうと うれしいな 今度はほくから 感謝の気持ち

京都人権啓発推進会議/京都府中小企業団体中央会

新役員名簿

(順不同)

役名	氏名	所属組合	役職名
会長	渡邊 隆夫	西陣織工業組合	理事長
副会長	池本 周三	京都全魚類卸協同組合	理事長
〃	安藤 源行	協同組合日新電機協力会	理事長
〃	松井 昭憲	京都中央葬祭業協同組合	理事長
〃	早瀬 善男	京都商店街振興組合連合会	理事長
〃	早瀬 隆之	京都府水産流通協同組合連合会	代表理事
〃	山下 信幸	協同組合日東協力会	理事長
〃	池田 佳隆	京都友禅協同組合	理事長
〃	阪口 雄次	協同組合京都府金属プレス工業会	理事長
〃	大嶋 喜好	大和企業組合	理事長
〃	増井 俊三	明和協同企業組合	代表理事
専務理事	鞍掛 孝	京都府中小企業団体中央会	専務理事
理事	木村 信一	京都工芸染匠協同組合	理事長
〃	林 貴	京都手描友禅協同組合	理事長
〃	木村卯兵衛	西陣織物産地間屋協同組合	理事長
〃	藤井 正昭	京鹿の子絞振興協同組合	理事長
〃	河村 和子	西陣匠紙紋工業協同組合	理事長
〃	宮本 研二	京都府プラスチック協同組合	理事長
〃	大井 武和	京都塗料商業協同組合	理事
〃	若林卯兵衛	京都府仏具協同組合	理事長
〃	大野 巖	京都紙工協同組合	理事長
〃	岡崎 昭	協同組合京都表装協会	理事長
〃	石野 元彦	京都府味噌工業協同組合	理事
〃	大角 正幸	京都府漬物協同組合	理事長
〃	佐野 泰三	京都市食肉協同組合	理事長
〃	松田 等	京都府瓦工事協同組合	理事長
〃	植田 重男	京都土木協同組合	代表理事
〃	藤本 高信	京都府建築工業協同組合	理事長
〃	前田正太郎	京都左官協同組合	理事長
〃	井上 剛宏	京都府造園協同組合	理事長
〃	牧草 弘師	京都測量設計協同組合	理事長
〃	室 輝男	京都建築工事金物協同組合	理事長
〃	市村 勝	京都府化粧品商業協同組合	副理事長
〃	湊 敦司	協同組合烏丸マート	理事長
〃	深見 英雄	京和燃料協業組合	理事長

役名	氏名	所属組合	役職名
理事	上田 龍司	京都府トラック事業協同組合連合会	会長
〃	高木 修	京都府自動車車体整備協同組合	理事長
〃	小野 高明	全京都個人タクシー共済協同組合	理事長
〃	山本 芳孝	京都府旅行業協同組合	理事長
〃	酒井 晃	京都府保健事業協同組合	理事長
〃	平澤 政治	京都税理士協同組合	理事長
〃	山本 忠彦	京都府旅館生活衛生同業組合	理事長
〃	貝本 尚	商栄企業組合	専務理事
〃	伏見 厚志	平安企業組合	代表理事
〃	土手 文彦	平和企業組合	理事長
〃	川端 正博	光正企業組合	理事長
〃	三好 啓之	共栄企業組合	代表理事
〃	松井 武司	東山企業組合	代表理事
〃	小谷 正夫	京都府繊維染色工業組合	理事長
〃	北岡 恵夫	京都府菓子工業組合	代表理事
〃	渡邊 正義	丹後織物工業組合	理事長
〃	松井 章	京都府電気工事工業組合	理事長
〃	寺井 庄兵衛	京染卸商業組合	理事長
〃	小澤 淳二	京都織物卸商業組合	理事長
〃	寺田 理	京都府鍍金工業組合	理事長
〃	山本 隆英	京都府パン工業組合	理事長
〃	龍本 正明	京都府印刷工業組合	理事長
〃	竝川 孝	京都府自動車整備商工組合	理事長
〃	宇津 克美	京都錦市場商店街振興組合	理事長
〃	古川 康夫	丹後機械工業協同組合	理事長
〃	伊庭 節子	京都府中小企業女性中央会	会長
〃	堀井 聖介	全国中小企業青年中央会	会長
〃	小山 元治	京都府茶協同組合	理事長
〃	内藤 孝康	京都青年中央会	会長
監事	内村 力	京都型控協同組合	代表理事
〃	小田 勇喜	加悦商事企業組合	代表理事
〃	三好 通弘	祇園商店街振興組合	代表理事・会長
〃	野村 善彦	京そうざい事業協同組合	理事長
〃	田中 守	田中税務会計事務所	税理士



総会終了後の理事会で再任された渡邊会長、副会長10名 他。

組合永年勤続優良職員表彰受賞者のみなさま

(順不同・敬称略)

被表彰者氏名	組 合 名
前 田 知 美	京都府味噌工業協同組合
中 井 由 美	京都保険歯科医協同組合
東 條 恵三子	京都府建築工業協同組合

このたびの受賞、
おめでとうございます



永い伝統と人々のたゆまぬ努力により生まれ優れた「京の伝統工芸」をご紹介しますこのコーナー。

今回は、頭、髪付け、手足、小道具、着付などに製造工程が分業され、高技術と細分化された分業により丁寧に仕上げられる『京人形』です。

(経済産業大臣指定伝統的工芸品・京都府知事指定伝統的工芸品・地域団体商標登録)

日本は人形の宝庫といわれますが、それはまた京都を中心として展開してきたともいえます。

平安時代、貴族の子らの間で、「ひいな人形」を使ってのままごと遊びのようなものが流行しました。これが京人形の始まりともいえるでしょう。

江戸時代初期には人形職人も数多く出るようになり、節句前になると人形師たちの店先には、さまざまな人形が並べられました。

江戸時代末期になると御所人形が生まれ、これは当時の宮廷から諸大名への贈答用としても重宝されました。当時の京人形師としては、面吉、面卯などが有名で、彼らによって今日に続く京人形の典型が完成されたといわれています。

京人形は、頭、髪付、手足、小道具、着付など、その製作工程が細かく分業化されており、それぞれが熟練した職人たちの手仕事によって行われています。この高度に専門化した製作システムが人形に京都だけの特色・個性をもたせています。そして、京人形が年月を経てからも趣を醸し出すことができるのは、この専門家がもたらす技術の錬磨と妥協を許さない厳しい製作姿勢によるところが大きいのです。

現在、京人形と呼ばれるものには、雛人形をはじめ、五月人形、浮世人形、風俗人形、御所人形、市松人形などがあり、「京人形」・「京雛」・「京甲冑」は地域団体商標とし

て登録をしています。中でも節句人形の需要は高く、京人形に対する強い人気を物語っています。

《守口文蔵 理事長よりひとこと》

京人形は、細かく分業された各製作工程においてそれぞれの職人が最高のものをつくり、一体一体丹精込めてつくられます。節句人形の需要は高いのですが、生活スタイルの変化に伴い京人形の需要は低迷しており、職人の技術の継承が難しくなる中、京人形をどう残していくかが課題となっています。

核家族化が進む中で、節句本来の意味が伝承されていないことが多いことから、桃の節句や端午の節句等のならわしを多くの人に伝えていくことが必要であると考え、節句にあわせてイベントを開催し、普及に取り組んでいます。



【組合DATA】

京人形商工業協同組合
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の2
京都市勤業館 KYOオフィス内
☎ 075-761-3460 FAX 075-761-3465
URL <http://www.kyo-ningyo.com>

会員団体 活動紹介

平成22年全国新酒鑑評会 金賞受賞!

伏見銘酒協同組合

平成22年全国新酒鑑評会にて金賞を受賞しました。社員・蔵人が精魂込めて製造した新酒が輝かしい評価を受けた事で、組合員・職員一同心より喜んでおります。

新酒鑑評会は酒造好適米の山田錦の精米歩合35%を低温で発酵させたもので、全国の酒造技術者がその持てる技術の全てを賭けて競うものです。当組合では社員が中心となって挑戦してきた経緯があります。また、酒造りのシーズンに伏見の地域の活性化と新酒の美味しさを味わって頂くため、蔵を開放して『蔵開き』を行っておりますが、6年目を迎えてお客様から「搾りたての新酒は本当においしい」との評価を頂き確信はあったのですが、今回の受賞は本当に有難く嬉しく考えております。

当組合は平成元年に伏見の老舗5社が設立した原酒製造工場、今回が4回目の受賞となります。受賞を励みになお一層日本文化の伝統の継承としてのおいしい日本酒造りに励んで参ります。



【組合DATA】

伏見銘酒協同組合
理事長 山本 源兵衛
〒612-8044 京都市伏見区丹後町148番地の1
☎ 075-612-6006 Fax 075-612-5600

再発見! 連携のチカラ No.38

共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例をご紹介するこのコーナー。今回は、印刷における京都ブランドの開拓により活性化に取り組んでいる事例です。

印刷における京都ブランド「京すりもの」により他との差別化!

京都府印刷工業組合（京都府京都市）

業界自らが「京すりもの」というブランドをつくりだし、京都の印刷企業が印刷物にそのロゴや文字を刷り込むことにより、京都産印刷商品の特徴を形にして他府県との差別化を図る。

背景と目的

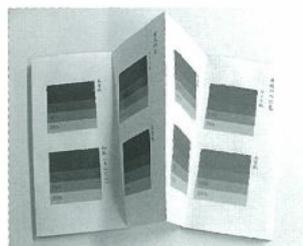
京都の印刷は平安時代の木版による経本印刷までさかのぼり、京都の伝統文化と共に発展してきた。

明治初期に印刷の祖、本木昌造氏が京都の地で活版印刷を広め、印刷は経典だけでなく、茶道や華道など文化の普及・発展、西陣織や友禅染など伝統産業の普及や販売促進にも深くかかわるようになった。京の文化・伝統や西陣織等への印刷は、その技術を長い時間の中で深いものにし、「色へのこだわり」、「印刷体裁」、「デザイン」など京都らしい印刷技術を確立してきたが、近年のコンピュータ技術の急激な発展は印刷技術を標準化させるとともに、個人における印刷も可能にさせるなど、印刷産業の特殊性と専門性は急速に低下してきた。

このような中、京都らしい印刷技術を持つ組合員が、「その価値を世に認知して頂かなくてはならない。そうでないと標準化に埋没してしまう。」との危機感を持ち、平成18年度に京都府中央会の「京都ブランド・新分野開拓事業」を活用し、印刷における京都ブランドの開拓を目指した。

事業・活動の内容

「京都ブランド・新分野開拓事業」を活用し、京都らしい色、文字、ロゴの研究及び試作に取り組んだ。色については、京都ブランドをアピールする12色を選び、経本形式のカラーチャートを作成した。また、文字については、京都を連想させる文字の研究を行い、約50種のひらがなフォント「京ひらがな」を開発し、ロゴ「京すりもの」を完成させた。



カラーチャート

また、キャッチフレーズを「世界に誇る 京すりもの」とし、平成21年には広く一般の方々に「京すりもの」を周知し、親しんでもらうために「京すりもの」ロゴデザインコンペを開催し、全国から寄せられた286点の中から各賞11作品を決定した。

成果

「京すりもの」としてのブランド化を目指し、オリジナルの12色を紹介する卓上カレンダーを作製。各色には、1月は「舞妓のべに色」、4月は「丸山公園のしだれ桜色」など、京都らしい風物詩や名物にちなんだ季節に合わせた名前が付けられており、PRを兼ねて四条河原町で配られたカレンダーは、大反響となった。

京都ブランドへの取り組みは組合員の関心も非常に高く、賛否両論、数多くあり、1つの組合活性化策となった。今後は、組合が示したガイドラインにしたがい、組合員個々が独自の京都らしい色や文字を使った印刷物を考案・提供し、これらの印刷物を通して「印刷の京都ブランド」すなわち「京すりもの」として認知されること、また、京都の各企業や京都ブランドに関係している方々と連携し、広告宣伝の印刷物や、商品の箱、包装紙など京都らしい印刷物として、組合員である京都の印刷会社への発注を目指す。

また、本年度は、任意組織の設立から120周年の節目を迎えたことを記念し、京都で初めて近代印刷業が始められた「點林堂」の開業地の近辺である京都市営地下鉄 烏丸御池駅構内に「京都印刷発祥之地」を銘じた石碑を建立した。



平成22年5月 記念碑建立

瀧本 正明理事長よりひとこと



京都には、着物などの伝統工芸品やお漬物・お菓子などたくさんの京都ブランドの商品があります。それらの業界とコラボレーションし、京都ブランド品を「京すりもの」とされる色やフォントを使用してデザインされた箱や包装紙に包むことができれば、相互にブランド力を一層高めることができると考えています。

【組合DATA】

京都府印刷工業組合
〒615-0064 京都市右京区西院久田町1番地
☎ 075-312-0020 Fax 075-314-8692
URL <http://www.kyoinko.jp>

平成22年 夏の交通事故防止府民運動 京都府交通対策協議会

～ 京の夏 マナーとゆとりで 事故はなし ～

実施期間 平成22年 7月21日(水)～8月20日(金)

運動重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルト着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
- 自転車の安全利用の促進と乗車用ヘルメットの着用推進
- 二輪車事故防止と暴走行為等危険運転の追放

新卒者就職応援プロジェクト 合同マッチング会を開催

本会では、平成22年3月に大学、大学院、短大、高等学校等を卒業し、就職先が未定の方を対象に、採用意欲、採用予定のある中小企業で最長6ヶ月の職場実習を実施し、実習生が職場実習を通じて技能・技術・ノウハウ等を習得して就職を目指すと同時に、こうした取組を通じて中小企業の人材確保につなげていくことを目的に新卒者就職応援プロジェクトに取り組んでいる。

去る6月15日（火）、京都府中小企業会館において、第2回目の合同マッチング会を開催し、実習希望者と中小企業の出会いの場を提供した。本マッチング会には、実習希望者36名、実習生の受入を希望する中小企業27社が参加し、職場実習の実施に向けて面談が行われるとともに、実習希望者に対しキャリアカウンセラーによる進路相談を行った。



京都府中小企業女性中央会 第10回通常総会・創立10周年記念式典を開催

本会の女性部組織である京都府中小企業女性中央会では、去る6月21日（月）、京都タワーホテルにおいて、第10回通常総会・体験研修会を開催。提出された議案は全て原案通り可決決定された。

平成22年度の事業計画では、平成22年3月に創立10周年を迎えたことから記念事業の実施、全国中小企業団体中央会が主催するレディース中央会全国フォーラムin Tokyo及び福井県で開催される女性中央会近畿ブロック交流会に参加し、本年度も地域・業種を越えたネットワークづくりに積極的に取り組むことを決定した。

役員選挙では、理事7名、監事1名が選出され、総会後に開催された理事会において、伊庭節子氏（八島おかみさん会）が会長に再任された。

総会終了後、京都府生菓子協同組合青年部に依頼し体験研修会を開催、和菓子の歴史・魅力を学ぶとともに、職人の繊細な技やこだわりを感じながら4種類の上生菓子づくりを体験した。

体験研修会終了後、創立10周年記念式典及び記念パーティーを開催。全国レディース中央会の遠藤糸子副会長をはじめ、近畿ブロックの女性中央会、行政・関係機関ご来賓の方々とともに、創立10周年を祝い、今後さらなる発展を誓った。



伊庭会長挨拶



初代会長 前田良子相談役・竹口康美前副会長への感謝状贈



職人の想いを語る京都府生菓子(協)上田青年部長

我が国では、現下の厳しい経済情勢の下、全国有数の中小製造業集積において事業所数や従業者数が減少する一方で、環境・エネルギー制約や少子高齢化といった国内制約により、今後中小企業を取り巻く経営環境は一層厳しくなることが予想されています。

こうした問題意識の下、環境・エネルギー制約、少子高齢化といった様々な国内制約を乗り越えて更なる発展を遂げていくための取り組みが必要となります。ここでは、2010年版中小企業白書の第2部第1章の「国内制約が高まる中での新たな展開」から事例を抜粋してご紹介致します。

1 環境・エネルギー制約への対応

中小企業は、エネルギー起源二酸化炭素の1割強を排出。中小企業は、設備導入を伴う投資による省エネに取り組む余裕がなく、省エネ支援策を活用することにより一層の省エネに取り組むことが期待される。

また、独自の技術を活かしてグリーン・イノベーションを推進することにより、我が国の二酸化炭素排出量の削減に取り組むことが期待される。

<国内クレジット制度を活用して省エネに取り組む企業>

大分県玖珠郡の有限会社メルヘンローズ（従業員14名、資本金2,830万円）は、バラ生産業を営む企業である。同社では、小畑和敏代表取締役の号令の下、国際化の中の生き残り戦略として、環境に配慮したバラ栽培や国内クレジット制度の活用を行うなど、積極的な環境経営に取り組んでいる。

こうした中、同社は、近年の燃料価格高騰や二酸化炭素排出量低減の動きから温室の暖房用の重油ボイラーの更新を検討し、加温・冷却・除湿機能により、ハウス内環境をバラ生産に適した状態に保つことができ、収支計算でも有利となるヒートポンプを採用して、2009年度には、導入前の2002年度と比較して年間約1,400トン、約60%の二酸化炭素排出量を削減した。この際に、機器の提案、製造元の紹介を行ったのが、東京都港区の昭光通商株式会社（従業員301名、資本金80億2,179万円）である。

この結果、昭光通商株式会社は、有限会社メルヘンローズから、園芸用ヒートポンプの開発・導入による176トンの二酸化炭素排出権を取得した。同排出権は、国内クレジット制度に基づくもので、2008年12月3日～2009年3月31日までの二酸化炭素排出量削減実績値について、農業分野で初めて認証された。有限会社メルヘンローズでは、事業の終期である2012年度まで国内クレジットの取引を継続的に行い、その収入を設備の維持費等に充てる予定である。

有限会社メルヘンローズの森宗一氏は、「当初は、申請手続や二酸化炭素排出削減量の厳密な測定等、様々な不安があったが、地元の玖珠九重農業協同組合の支援や全国農業協同組合連合会の排出量モニタリング支援等により、助かった。費用も削減できたが、農業分野での二酸化炭素排出量の削減の先駆けになれたことが嬉しい。この制度が全国に普及してほしい。」と話す。



バラ栽培のためのヒートポンプによる加温・冷却・除湿用装置

<太陽熱、廃油、バイオマスエネルギー等の新エネルギーを活用した設備機器の開発に積極的に取り組む企業>

鹿児島県鹿児島市の富士エネルギー株式会社（従業員16名、資本金1,000万円）は、再生可能エネルギーを活用した設備機器の開発・製造を行う企業である。

同社は、高効率の真空管ソーラーシステム「FujiヒートP・SOLAR」を開発・製造し、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構の「地域新エネルギー導入促進事業」や「太陽熱高度利用システムフィールドテスト事業」等の支援を受けた企業等において同製品が導入される事例が増えており、第14回「新エネ大賞」の新エネルギー財団会長賞を受賞した。

また、太陽熱だけでなく、廃油活用やバイオマスエネルギー開発にも力を入れており、同社が開発した廃油清浄・燃料化装置「Fuji Oil・エコチェンジャー」は主力製品の一つになっている。現在は、「牛脂から新しいバイオマスエネルギーを作れないか」という発想が、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構の「新エネルギーベンチャー技術革新事業」に採択

されて、動物性固形油脂燃料化装置の開発に取り組んでいる。

同社の巨元明社長は、「中小企業が成長するためには、積極的に新しいことに取り組んでいかなければならない。環境産業はこれから成長していく分野であり、中小企業にもチャンスがあると思う。」と、今後もグリーン・イノベーションに積極的に取り組んでいく意向である。また、事業拡大のために人材育成と雇用拡大に注力するとともに、「環境事業を行う企業として、循環型社会の実現に向けて模範となるべきである。」との考えから、2009年に鹿児島県日置市に循環型モデル工場とテクノ研究センターを設立・稼働している。



高効率の真空管ソーラーシステム「Fuji ヒートP・SOLAR」

2 少子高齢化時代の新事業展開

中小企業では、少子高齢化が進行する中、女性や高齢者の活用等の労働の多様化が進展。中小企業は、多様な人材を活用するために仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）に取り組むとともに、必要な仕事に必要な人材が就くために業種間の人材移動や人材定着のための環境づくりを進めていくことが重要である。また、最先端の医療技術や健康食品の開発等のライフ・イノベーションを推進していくことが重要である。

<高齢者を活用したビジネスモデルを構築した企業>

東京都千代田区の株式会社高齢社（従業員19名、資本金1,000万円）は、定年退職者を登録し企業に派遣する、高齢者が運営する人材派遣会社である。同社の上田研二会長は、定年退職者に「働く場」と「生きがい」を提供したいと思い、2000年に62歳で同社を設立した。同社の2010年1月末の登録者数は361名と、設立当初の約14倍に到達しており、事業は順調に拡大している。こうした取組は、日本で生まれた高齢化社会を勝ち抜くビジネスモデルとして、国外の報道機関や研究所からも注目されている。



同社の強みは、高齢者が有する経験や技能を企業に魅力的に売り込む営業力にある。定年を迎えた高齢者が、豊富な経験と実績があることや自由に時間が使えるため柔軟性が高いことなどをうまくアピールして、仕事を確保する。こうして、同社は、これまで63業務を受託した実績を持つ。同社の上田会長は、「今後は、高齢者が働くための労働環境の整備や高齢の女性が働く機会の拡大などに精力的に取り組んでいきたい。」と話す。

<病児保育に取り組み仕事と家庭の両立を支える法人>

東京都新宿区の特定非営利活動法人フローレンス（従業員70名）は、病児保育という社会問題の解決を目指す法人である。同法人の駒崎弘樹代表理事は、ベビーシッターである母より、子どもの病気で会社を休んだために解雇された女性がいることを聞き、2005年に働く家庭をサポートするために病児保育事業を開始した。現在では、東京23区と千葉県浦安市で事業を展開しており、1日約20件の会員からの病児保育のニーズに確実に対応している。

同事業の特徴は、〔1〕施設を持たずに「こどもレスキュー隊」という保育スタッフが病児のもとに駆けつけること、〔2〕地域の小児科との連携による医療機関の支援体制があること、〔3〕月会費制で積み立てた資金から病児保育に必要な経費をまかなう「共済型」の仕組みを採用していることが挙げられる。同事業の利用者は、当日朝8時までに依頼すれば1時間以内に確実に支援を受けることができ、1人の子どもに保育スタッフ1人が派遣されるため安心感がある。

同法人の社員には、子育てを経験した主婦が多く、週2日程度からフルタイムまでの多様な働き方を選択している。また、病児保育が無かったため苦労した人も多く、同事業に参加することで仕事と子育てが両立できる社会の実現に貢献していきたいと考えている。

同法人の駒崎代表理事は、「病児保育が当然の社会インフラになると同時に、企業での働き方が変わることによって『子育てと仕事の両立なんて当たり前』という社会が実現できる。国民全体が働き方を変え、日本を変えていくことが必要だ。」と話す。このような取組に対する政策的な後押しも重要と考えられる。



■業界により回復見られるも不安感拭えず

	業界状況天気図	概況	
全体	4月 → 5月 ☀️ ☀️	数値では回復している業界も多く見られるが、比較する前年度が非常に厳しい状況であり、また、中小企業を取り巻く経営環境は、消費・需要の低迷、原材料価格の上昇、デフレ傾向など不安材料が多く、先行き不安感は拭いきれない。	
製造業	繊維・同製品 ☀️ ☀️	非常に厳しい状況が極端に進行している。一部和装関連に多少の動きがあるものの、来月の見通しは立たない状況である。洋装関連は依然悲観的な動きが続いている。	
	出版・印刷 ☀️ ☀️	業況に大きな変化は見られず、厳しい状況で推移している。	
	4月 ☀️ ↓ 5月 ☀️	鉄鋼・金属 ☀️ ☀️	先月とほぼ変わりはない。業種によっては、受注増並びに収益性の改善がうかがえるが、逆に停滞もしくは若干下がり気味の業種もある。制度融資や返済優遇措置が影響していると思われるが、資金繰りにおいては大分改善してきている。
	一般機械等 ☀️ ☀️	前年同月で対比する中では好転との見方はできる。ただし、先の見通しは全く不透明であり、底を脱した感はなく依然厳しい状況と言わざるを得ない。	
	その他製造業 ☀️ ☀️	木材・木製品業界では、住宅の着工戸数の減少の影響により、木材の流通量は減少気味に推移している。プラスチック製品製造業界では、受注量は回復しつつあるが競争が激しく単価が下がるため、小規模企業では売上増に結びつくところまではいっていない。	
非製造業	卸売 ☀️ ☀️	繊維・衣服等卸売業界では、売上高については依然減少が続き、打開策が見出せない状況下にあるが、一部の業種では収益が改善しているところや、前年同月よりも売上高が増加しているところもある。	
	小売 ☀️ ☀️	米穀小売業界では、スーパーや農家直の低価格攻勢により、売上は伸びない。燃料小売業界では、サービスステーション経営は一層厳しさを増しており、組合員サービスステーションの閉鎖に歯止めが掛からない状況である。	
	4月 ☀️ ↓ 5月 ☀️	商店街 ☀️ ☀️	ゴールデンウィークを含む前半の期間は、天候もよく一般顧客の買い回り、他地域からの交流人口も増加したようであるが、後半は寒暖の差が激しく、気温が低い日も続いたこともあり初夏に向けての需要が弱まったようだ。
	サービス ☀️ ☀️	旅館業界では、例年に比べると悪くなっており、新型インフルエンザの影響が甚大であった昨年並の状況となった。奈良の平城遷都1300年祭により、京都駅ターミナル周辺ホテルは昨年に比べ増えているようだ。	
	建設 ☀️ ☀️	受注・景況ともに改善の兆しはない。事業所によっては6月頃から仕事が出てくる見通しがあるような話もあるが、単価が安く利益が見込まれるまでには至らない。	
	運輸・倉庫 ☀️ ☀️	運送業界では、燃料価格の高止まりが収益の足を引っ張っており、併せて高速道路料金割引制度が確定せず、協同組合は先行き不安感が強い。倉庫業界では、保管貨物の動きは、依然として厳しい状況に変わりはない。	

☀️ 快晴 D値 40以上	☁️ 晴れ 20~40未満	☁️ 曇り 20未満~△20未満	☔️ 小雨 △20~△40未満	🌧️ 雨 △40以上
------------------	------------------	---------------------	--------------------	---------------

平成22年度
**中小企業組合
検定試験**

検定試験を受けて
組合士になるぞ!!

**JUST TRY
2010.12.5
(SUN)**

1組合 1組合士
組合のあしたを拓く組合士

■受験資格
特になし。組合士として認定されるには組合等での実務経験が必要です。

■試験科目
●組合会則 ●組合経理 ●組合運営

■試験日
平成22年12月5日(日)

■試験場
札幌、青森、仙台、秋田、さいたま、郡山、東京、長野、静岡、名古屋、大分、徳島、岡山、広島、山口、高松、福岡、長崎、大分、鹿児島、那覇

■試験料
5,000円
(ただし、一部科目免除者は3,000円)

■お問合せ先
京都府中小企業団体中央会
連絡先電話
☎ 075-314-7132
FAX 075-314-7130

主催/ ☎ 全国中小企業団体中央会 後援/ 中小企業庁 協力/ 都道府県中小企業団体中央会

◆◆◆◆◆ **新加入会員紹介** ◆◆◆◆◆

一般会員

会員名 **協同組合近畿雷保護システム協会**
所在地 京都市山科区北花山大林町51番地
代表者 理事長 福山 巧
設立年月日 平成22年4月22日
組合員数 10人

会員名 **北丹水産物商業協同組合**
所在地 京都府京丹後市網野町浅茂川1400番地の2
代表者 理事長 吉田 創
設立年月日 昭和48年9月6日
組合員数 47人

賛助会員

会員名 **京都府漁業協同組合連合会**
所在地 京都府舞鶴市下安久無番地
U R L <http://www.jf-net.ne.jp/ktgyoren>

※掲載につきましては、掲載のご承諾を頂いた会員及びその内容を掲載しております。

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

7/2010 平成22年7月1日発行 通巻763号

編集・発行
京都府中小企業団体中央会

京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130
URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「京ゆば色」です。



暑中お見舞い
申し上げます

登録商標

西陣[®] 西陣織[®] 西陣爪搔本綴織[®]

西陣御召[®] 西陣金襴[®]

西陣織工業組合

理事長 渡邊隆夫

〒602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入

☎ 075 (432) 6131 ☎ 075 (414) 1521

🌐 <http://www.nishijin.or.jp/>

✉ info@nishijin.jp



暑中お見舞い 申し上げます

健康家族は
魚食から

京都全魚類卸協同組合

理事長 池本 周三

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地
TEL 075(311)6067 FAX 075(311)8206
E zennaka@mx5.mesh.ne.jp

ヤサカグループ無線事業協同組合

代表理事 桑田 昌宏

〒600-8802 京都市下京区中堂寺櫛笥町1番地
TEL 075-842-1215 FAX 075-821-1522
URL <http://www.yasaka.jp>

ゆかた姿の芸妓・舞妓がおもてなし

上七軒のビアガーデン

7/1(木)~9/5(日)17:30~22:00

上七軒お茶屋協同組合・上七軒歌舞練場

〒602-8381 京都市上京区今出川通七本松西入真盛町742(北野天満宮東側)
ご予約・お問合せ TEL 075-461-0148 FAX 075-461-0149
URL <http://www.maiko3.com> E dango@xvb.biglobe.ne.jp

京都府電設資材卸業協同組合

理事長 藏岡 一彦

〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町52番地
TEL 075-602-1899 FAX 075-602-1899

京都府建築工業協同組合

理事長 藤本 高信

〒602-8139 京都市上京区霞屋町通り下立売下ル
TEL 075-802-1281 FAX 075-812-3625

京都美術商協同組合

理事長 三島 敏明

〒605-0064 京都市東山区新門前通梅本町263
TEL 075-551-1146 FAX 075-541-5580
URL <http://www.kyobi.or.jp>

ON YOUR SIDE 一緒にうれしい

 京都 中央信用金庫

理事長 布垣 豊

京都府鍍金工業組合

理事長 寺田 理

〒601-8181 京都市南区上鳥羽堀子町34
TEL 075-661-0923 FAX 075-661-3529
URL <http://www.k-mekki.com>
E office@k-mekki.com

本店/京都市下京区四条通烏丸西入ル
TEL 075(223)2525
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル
当金庫営業エリアのみ)
www.chushin.co.jp



暑中お見舞い 申し上げます

異業種33社で構成する時代の高度な要求に対応できる技術集団

協同組合日新電機協力会

理事長 安藤 源行

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 日新電機株式会社内

TEL 075-864-8430 FAX 075-864-8564

URL <http://www.nissin.or.jp> E-mail office@ns-net.or.jp

変革・スピード・競争・行動力

京都府プラスチック協同組合

理事長 宮本 研二

〒613-0024 京都府久世郡久御山町森村東236番地

TEL 075-632-5584 FAX 075-632-5585

URL <http://www.kyopla.or.jp>

E-mail info.kyopla@ares.eonet.ne.jp

東和冷協同組合

代表理事 藤澤 鍾一

〒625-0036 京都府舞鶴市字浜47番地の10

TEL 0773-64-2136 FAX 0773-64-2136

 住んでよし 心ゆたかな 木の住まい

京都木材協同組合

理事長 乾 康之助

〒604-8414 京都市中京区西ノ京小倉町1番地

TEL 075-811-0147 FAX 075-822-3063

E-mail k-mokkyo@wing.ocn.ne.jp

京都府製麺卸協同組合

理事長 奥野 龍一

〒602-8144 京都市上京区竹屋町通日暮東入藁屋町535番地

TEL 075-841-2010 FAX 075-812-7766

URL <http://www.kyoto-marugoto.jp/web/seimen>

E-mail kyoto-seimen@arion.ocn.ne.jp

河原町商店街 振興組合

理事長 宇治田 脩 孟

〒604-8032 京都市中京区河原町通六角下ル山崎町258

TEL 075-221-6418 FAX 075-221-6459

URL <http://www.kyoto-kawaramachi.or.jp>

E-mail office@kyoto-kawaramachi.or.jp

飾らない銀行

京都銀行

頭取 高崎 秀夫

〒600-8652

京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地

TEL 075 (361) 2211

URL <http://www.kyotobank.co.jp/>



暑中お見舞い 申し上げます

京都中央葬祭業 協同組合

理事長 松井昭憲

〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地

TEL 075-253-0850 FAX 075-253-0860

URL <http://www.kyosokyou.jp/>

✉ office@kyosokyou.jp



「道の駅」舞鶴港



舞鶴さかなセンター 協同組合

理事長 藤元達雄

〒624-0946 京都府舞鶴市字下福井905

TEL 0773-75-6125 FAX 0773-75-9950

URL <http://www.toretore.org> ✉ info@toretore.org

ものづくりに貢献する先端部品加工技術を有する企業集団です
協同組合京都府金属プレス工業会

理事長 阪口雄次

〒613-0905 京都市伏見区淀下津町221番地 株式会社阪口製作所内

TEL 075-633-6110 FAX 075-633-6120

URL <http://www.kyoto-stamp.org/>

✉ kyoto_m_s.office@kyoto-stamp.org

丹後織物工業組合

理事長 渡邊正義

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3188

TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

URL <http://www.tanko.or.jp/>

✉ tanko@tanko.or.jp

京都野菜卸売協同組合

理事長 寺西保男

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6533 FAX 075-311-6535

京都弁護士協同組合

理事長 中村利雄

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

TEL 075-212-9036 FAX 075-223-1804

業務から生活全般までお役に立ちます

京都府柔道整復師協同組合

理事長 関弘美

〒605-0878 京都市東山区大和太路五条下ル東入ル芳野町79番地の2

TEL 075-541-5937 FAX 075-541-5938

URL <http://www.miyako.or.jp> ✉ k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp

商店街の活性化で賑わいのあるまちづくりを！

京都商店街振興組合連合会

理事長 早瀬 善男

〒600-8009 京都市下京区四条室町東入 京都産業会館内
TEL 075-221-5915 FAX 075-252-3740 URL <http://www.syouren.or.jp>

加悦商事企業組合

代表理事 小田 勇喜

〒629-2402 京都府与謝郡与謝野町字算所43番地の1
TEL 0772-42-2447 FAX 0772-42-0407

京都紙工協同組合

理事長 大野 巖

〒600-8333 京都市下京区油小路通六条上る
卜味金仏町198番地
TEL 075-353-4141 FAX 075-353-4140

京都友禅協同組合

理事長 池田 佳隆

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル四条町349番地
TEL 075-351-8916 FAX 075-351-8919
URL <http://www.kyo-yuzen.or.jp>
E yuzen@kyo-yuzen.or.jp

京都府味噌工業協同組合

理事長 本田 茂

〒602-0904 京都市上京区室町通一条上ル小島町558番地
TEL 075-441-5807 FAX 075-431-4110

京都府生活衛生同業組合協議会

会長 山岡 景一郎

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90番地
TEL 075-722-2051 FAX 075-711-6123

経済産業大臣指定伝統的工芸品 京仏壇・京仏具



京都府仏具協同組合

理事長 若林 卯兵衛

〒600-8216 京都市下京区西洞院通七条下る
サンプル京都ビル3階
TEL 075(341)2426 FAX 075(343)2850

この街と生きていく



京都北都信用金庫

理事長 細見 壽彦

京都府宮津市字鶴賀2054番地の1
TEL:0772-22-5121
URL <http://www.hokuto-shinkin.co.jp/>



暑中お見舞い 申し上げます

大和企業組合

理事長 大嶋 喜好

〒600-8216 京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727番地
TEL 075-343-5101 FAX 075-361-3921
URL <http://www.shinmati.jp/> E-mail info@shinmati.jp

京都ポーター急配協同組合

代表理事 山本 正隆

〒612-8452 京都市伏見区中島堀端町89
TEL 075-622-0230(代) FAX 075-622-0481

安心で安全な屋根をお届けします。
京都府瓦工事協同組合

理事長 松田 等

〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12番地
TEL 075-691-5511 FAX 075-691-6002
URL <http://www7.ocn.ne.jp/~kawara.k/>
E-mail kawara.k@circus.ocn.ne.jp

京都府繊維染色工業組合

理事長 小谷 正夫

〒602-8224 京都市上京区黒門通一条上る弾正町732番地
TEL 075-441-7185 FAX 075-451-0903
URL <http://www.some-kyoto.or.jp>
E-mail kumiai@some-kyoto.or.jp

社団法人日本図案家協会

会長 日比 昭彦

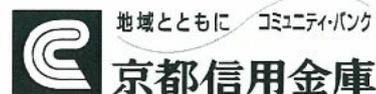
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1
TEL 075-761-5381 FAX 075-751-0706
URL <http://www.nichizu.or.jp>
E-mail info@nichizu.or.jp

京都錦市場商店街振興組合

理事長 宇津 克美

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る西大文字町609番地
TEL 075-211-3882 FAX 075-211-1969

つながる、生まれる、 地域の絆



理事長 増田 寿幸

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地
TEL(075)211-2111
<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

京都府豆腐油揚商工組合

理事長 東田 和久

〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133の2
TEL 075-361-0068 FAX 075-341-6055
URL <http://tofu.or.jp/> E-mail tofukumiai@tofu.or.jp

明和協同企業組合

代表理事 増井俊三

〒604-0036 京都市中京区二条通り西洞院東入正行寺町672番地

TEL 075-231-3844 FAX 075-211-2957

京都シール印刷工業協同組合

理事長 藤木俊夫

〒601-8342 京都市南区吉祥院東前田町36

様大槻シール印刷 内

TEL 075-691-7521 FAX 075-691-7523

京都神仏具金物工業協同組合

理事長 長谷川正和

〒601-8456 京都市南区唐橋南琵琶町15-1

TEL 075-691-4929 FAX 075-672-2740

京都室内装飾協同組合

理事長 南建次郎

〒615-0841 京都市右京区西京極火打畑町1-12

TEL 075-315-7800 075-315-7801

URL <http://www.kyo-soushoku.org/>

✉ info@kyo-soushoku.org

企業組合 一級建築士事務所

ひとまち設計

代表理事 石上圭介

〒600-8119 京都市下京区河原町通五条下る本増羅町583-4-2

KAWARAMACHI PLACE 201

TEL 075-708-2935 FAX 075-708-2965

URL <http://www.hito-machi.jp/> ✉ hitomachi@hito-machi.jp

京都府茶協同組合

理事長 小山元治

〒611-0021 京都府宇治市宇治折居25番

TEL 0774-23-7711 FAX 0774-23-7732

URL <http://www.kyocho.or.jp/>

✉ kyocha@wao.or.jp

京都府遊技業協同組合

理事長 白川鐘一

〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地

TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220

URL <http://www.kyoyukyo.jp/>

京都税理士法人

代表社員 江後良平

〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町30-1 江後経営ビル

TEL 075-693-6363 FAX 075-693-6565

URL <http://www.ego-kcc.com> ✉ info@ego-kcc.com

株式会社商工組合中央金庫京都支店

支店長 野口昌宏

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町159-1

TEL 075-361-1120 FAX 075-342-2188

URL <http://www.shokochukin.co.jp>



暑中お見舞い 申し上げます

まるごとネットでインターネットチラシをはじめてみませんか



折り込みチラシやセール情報、各地で開催されているイベントや講演会、参加者募集やツアーの案内etc...チラシやポスター、パンフレットなどの配布は、どうしても限界があります。そんな悩みを解消するのが、「きょうとまるごとネット」。お客様が見たい時に、見たいチラシをパソコンの画面上で閲覧できます。

エビスク旬の味満喫市 期間6月28日～6月30日

2010/06/26 (土) 17:30 youhou

エビスク旬の味満喫市
 売出し商品の詳細は左のチラシで確認願います。
 売出し期間: 6月28日(月)～6月30日(水)

画像(JPEG形式)は左のチラシをクリック
 PDF版はこちらをクリック(AdobeReader等が必要です)
 ※プリントアウトをご希望の方はPDF版をごダウンロード。

◎エビスク七条のホームページを閉鎖しました!
<http://www.kyoto-marugoto.jp/hp/ebisuku/index.html>

掲載料500円～(1週間)



①新聞折込に比べ、チラシを長期間見ていただけます

新聞折込チラシは、1日で捨てられてしまうことが多いですが、ネットチラシならご希望の期間中ずっと掲載が可能です。なので、数日前のチラシをみたくなったお客様にも喜ばれます。

②新聞を購読していない方にも、チラシを見ていただけます。

近年は、ニュース等をインターネットで見の方が非常に多く、特に10歳代～40歳代にかけて、新聞を読む方が激減しています。そして、この世代には、インターネットが大きく普及しているのです。

③折込をしていないエリアの方にも、チラシを見ていただけます。

新聞折込は配布する枚数が多くなると大変費用がかさむため、配布エリアをある程度の範囲で切らなければなりません。でも、ネットチラシなら折込エリア外の方にも、チラシを見ていただけます。

④費用が安価

紙媒体と違ってネットチラシは紙もインクも使いません。だからコストを最小限に抑えることができ、しかも地球環境に優しいエコロジーな広告です。新しい広告媒体として、まずは一度お試しください。

本件に関するお問い合わせ

京都府中小企業団体中央会 連携支援課 ☎075-314-7132